

CM Series

10インチサブウーファー

# CM-510ST

<http://pioneerproaudio.com>



設置及びその他のサポート情報は、上記のサイトをご参照ください。

商品相談・修理受付・付属品購入窓口のご案内

お取り扱いにお困りのとき、本書の巻末をご覧ください。

**Pioneer**

「据付工事」について

-  ● 本機は十分な技術・技能を有する専門業者が据え付けを行うことを前提に販売されているものです。据え付け・取り付けは必ず工事専門業者または販売店にご依頼ください。
-  ● なお、据え付け・取り付けの不備、誤使用、改造、天災などによる事故損傷については、弊社は一切責任を負いません。

# はじめに

このたびは本製品をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。お使いになる前に「ご使用前に」を必ずお読みください。また、下記の URL と QR コードからご参照いただけるサポートサイトにて据付・取扱説明書をお読みいただけます。据付・取扱説明書は後々お役に立つことでもありますので大事に保存してください。

<http://www.pioneerproaudio.com/ja/sound/ceiling/surfacemountspeaker.html>



## ご使用前に（重要）

### 安全上のご注意

- 安全にお使いいただくために、必ずお守りください。
- ご使用前にこの「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

この取扱説明書および製品には、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の方々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。



#### 警告

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



#### 注意

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が損害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

### 絵表示の例



△ 記号は注意（警告を含む）しなければならない内容であることを示しています。

図の中に具体的な注意内容（左図の場合は感電注意）が描かれています。



⊘ 記号は禁止（やってはいけないこと）を示しています。

図の中や近くに具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。



● 記号は指示（必ず実行すること）を示しています。

## 警告

### 設置

取り付けなどに不具合があると、落下などの事故につながり大変危険です。なお、据え付け、取り付けの不備、誤使用、改造、天災などによる事故損傷について、弊社は一切責任を負いません。



必ず実行

**組み立て、取り付けは工事専門業者へ依頼する。**

取り付けなどに不具合があると、落下などの事故につながり大変危険です。



必ず実行

**設置時に作業員以外を近づけない。**  
部品落下時にけがをする原因となります。



必ず実行

**ねじやボルトは指定されたトルクで締め付ける。**

落下によるけがや事故の原因となります。



必ず実行

**設置場所の強度や設置方法を確認の上、安全処置を施す。**

設置する床、ステージ等がスピーカーの重量に耐えられることを確認してください。強度が不明な場合は、資格のある専門家に相談してください。設置場所や設置金具等の設置手段は、スピーカーシステムの質量に十分耐える取り付け強度がないと、落下の危険があります。また、ワイヤー等による二重の安全処置を必ず行ってください。ワイヤー等は、スピーカーの重量、設置状況を考慮して適切な長さや強度の物をご用意ください。落下防止用ワイヤーの建築躯体への固定は、スピーカー取付の建築躯体への固定箇所とは異なる場所に施してください。



禁止

**次のような場所に設置しない。**

- ・油煙や演出用スモークの多い場所
- ・水がかかる環境
- ・調理室や工場内など油煙の多い場所
- ・振動のある、不安定な場所
- ・アルコール類やスプレー式の殺虫剤など、引火性のものを使用したり、引火性ガスが発生する場所
- ・照明器具の間近や暖房器具の近くなど、発熱の影響を受ける場所
- ・直射日光が常時当たる場所
- ・極端な温度変化のある場所

このような条件は、木材と表面の収縮をもたらす可能性があり、エンクロージャーの変形、変色、およびスピーカーが故障する原因となります。最悪は発火や落下などにつながる恐れがあります。



必ず実行

**エアコンやストーブを使用して部屋を急速に冷房または暖房する場合は、過度の除湿を避けるための予防措置を講じる。**



必ず実行

**窓などの近くに置かない。**  
外気によってスピーカー内に結露が発生する可能性があります。



必ず実行

**感電の危険を避けるため、屋外や湿気の多い場所に置かない。**

このスピーカーは、屋内での使用のみを目的として設計されています。

### 使用方法



必ず実行

**地震後は必ず点検する。**  
取付部に異常が発生し、落下の原因になります。



禁止

**本機の内部を開けたり、改造したりしない。**  
内部には電圧の高い部分があり、火災・感電の原因となることがあります。内部の点検・整備・修理は販売店にご依頼ください。



禁止

**ぬれた手でケーブルを抜き差ししない。**  
感電の原因となることがあります。



必ず実行

**異常が起こったらすぐに使用を中止する。**  
煙が出る、異臭がする、水や異物が入った、破損した等の異常が起きたときは、直ちにケーブルを外して修理を依頼してください。異常状態のまま使用すると、火災や感電の原因となります。



禁止

**本機の上に火がついたろうそくなどの裸火を置かない。**  
火災の原因となります。



禁止

**本機の前面の穴などに、金属類や燃えやすいものなどを差し込んだり、落としたりしない。**

本機の内部に金属類や燃えやすいものなどが入った場合、火災・感電の原因となることがあります。特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。



禁止

幼児の手の届くところに小さな部品を置かない。  
万一飲み込んだ場合には、ただちに医師と相談してください。



禁止

本機に乗ったり、ぶら下がったりしない。  
特にお子様ご注意ください。倒れたり、壊れたりしてけがの原因になることがあります。



禁止

本機のダクトやすき間に手や指を入れない。  
けがをする恐れがあります。

## 注意

### 設置



必ず実行

他の機器と接続する際は、それぞれの機器の電源を切る。  
それぞれの機器の取扱説明書をよく読み、説明に従って接続してください。また、接続は指定のコードを使用してください。感電の原因となる場合があります。



必ず実行

天井や壁へ取り付け後は安全性を確認する。  
取り付けを行った直後は点検を行ってください。また、定期的に安全性を確認してください。



必ず実行

市販の取付金具等を使用する場合は、使用する取付金具等がスピーカーを固定するのに十分な強度であることを確認する。  
本マニュアルの注意事項と市販の取付金具の取扱説明書をよくお読みください。その他の機器をスピーカーの上に置かないように注意してください。適切に固定しないと、スピーカーが落下して事故の原因となる場合があります。



必ず実行

サブウーファースの振動に注意する。  
ステージなどの高所に設置した場合、振動によりスピーカーが動いて床に落下し、けがや事故の原因となる場合があります。スピーカーがステージなどから滑り落ちないように対策を講じてください。またサブウーファーからの振動により、他のスピーカーが所定の位置から外れる可能性があり、転倒・落下の危険性があることにも注意してください。

### 使用方法



禁止

下記の状態を使わない。  
・許容入力以上を入力しない。  
・イコライザー等で大幅に増強する場合、音量を上げすぎない。  
・小出力アンプで無理に大きな音を出さない。  
・音が歪んだ状態で長時間使わない。  
スピーカーを破損したり、発熱や火災の原因になります。



必ず実行

電源を入れる前や、接続を変更する前は音量を最小にする。  
突然大きな音が出て聴力障害などの原因となる場合があります。



禁止

大きい音量で長時間聞かない。  
難聴の原因になることがあります。

## 以下も、お守りください

### 設置



必ず実行

**アンプの規定負荷インピーダンスの範囲内で使用する。**

スピーカーを並列接続する場合は、必ずアンプの規定負荷インピーダンスの範囲内で接続してください。アンプの故障の原因になります。



必ず実行

**ハイインピーダンス接続について**

ハイインピーダンス接続時は各スピーカー出力の合計がパワーアンプの定格出力を超えないようにしてください。



必ず実行

**法律に従って設置する。**

関連する条例や規制など、適用される全ての法律に従って設置してください。

### 使用方法



禁止

**アルコール、シンナー、ベンジン等で拭かない。**

お手入れは、柔らかい布でから拭きしてください。汚れがひどい場合は水で5～6倍に薄めた中性洗剤に柔らかい布を浸してよく絞ったあと、汚れをふき取り、そのあと乾いた布で拭いてください。アルコール、シンナー、ベンジン、殺虫剤などが付着すると印刷、塗装などが剥がれることがあります。また、ゴムやビニール製品を長時間触れさせることも、キャビネットを痛めますので避けてください。化学ぞうきんなどをお使いの場合は、化学ぞうきんなどに添付の注意事項をよくお読みください。お手入れの際はケーブルを外して行ってください。

**本製品は追加塗装が可能な製品ではありません。**

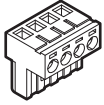
製品の表面に塗装を行わないでください。キャビネットの劣化、ひび割れ、変形、スピーカーユニットの性能劣化、異音、ショートなどの異常を引き起こす恐れがあります。

**推奨の音響 DSP フィルターを通して再生周波数帯域のみを再生するようにしてください。**

この取扱説明書に掲載されているイラストは、すべて操作説明のためのものです。したがって、実際の仕様と異なる場合があります。

# 付属品を確認する

- ・ 4P ユーロブロックコネクタ 1 個



- ・ 使用上のご注意 1 枚



# 設置と接続

## 警告

- ・ 設置する床や壁などに十分な強度があるか確認してください。
- ・ 取付は、スピーカーの重量を支えるのに適したねじ類を選択してください。

## 注意

- ・ 対応線径：12 AWG ~ 22 AWG
- ・ スピーカーの出力で壁や天井が共振し音質を損ねるため、壁や天井は十分な補強を行ってください。

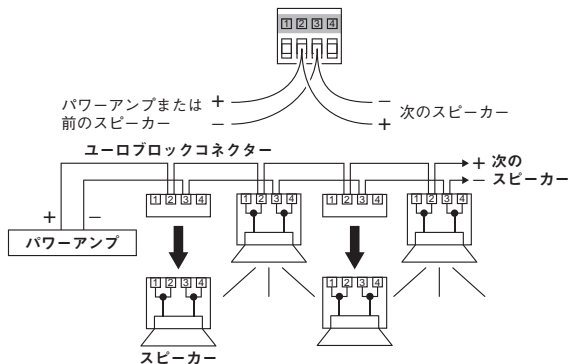
# 接続と入力選択スイッチの設定

本機とパワーアンプや他のスピーカーとの接続の方法を説明します。本機のコネクタは 4 つの端子から構成されており、端子 1 はループスルー端子の「+」、端子 2 は「+」、端子 3 は、「-」、端子 4 はループスルー端子の「-」です。端子 1 と端子 2、端子 3 と端子 4 は、スピーカーの内部で繋がっています。

## 並列接続

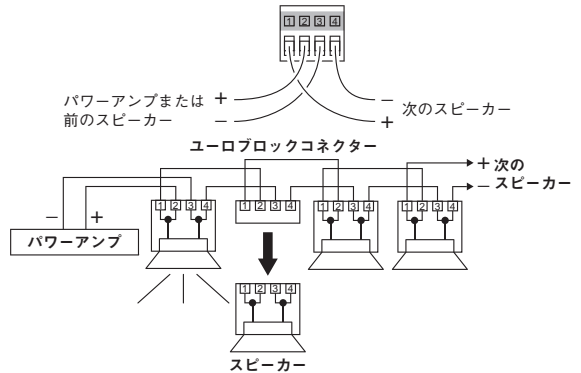
あるスピーカーにトラブルが生じた場合でも、他のスピーカーは正常に動作します。

次のスピーカーへのケーブルを、下図のように前のスピーカーからのケーブルと同じ端子に接続します。

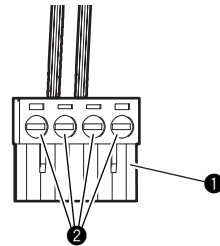


## ループスルー接続

どのスピーカーにトラブルが発生したのが特定しやすい接続方法です。ユーロブロックコネクタがスピーカーから外れると、それ以降のスピーカーは動作しなくなります。前のスピーカーからのケーブルを IN の「+」(2 端子) と「-」(3 端子) につなぎ、次のスピーカーへのケーブルをループスルーの「+」(1 端子) と「-」(4 端子) に接続する方法です。



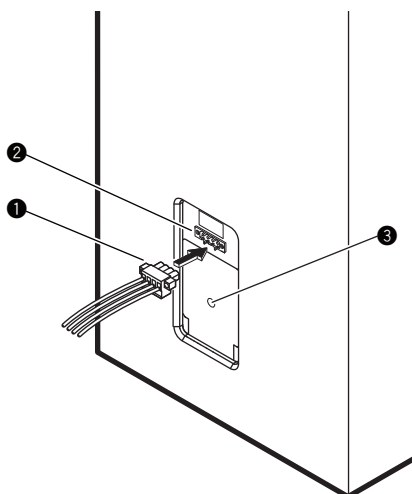
- 1 スピーカーケーブル先端の被覆を 7 mm 程度剥き、スピーカーケーブルの芯線をユーロブロックコネクタ ① の各端子に挿入してネジ ② を締めて固定します。
- ユーロブロックコネクタは出荷時、本体端子に装着されています。



## 注意

スピーカーケーブルの芯線をしっかりねじり、芯線同士が接触しないように注意してください。本機やパワーアンプの故障の原因となります。

2 ユーロブロックコネクタ①を背面ソケット②に挿入します。



3 本体背面にある入力選択スイッチ③をマイナスドライバーで回して、伝送方式 (100 V/70 V/8 Ω) と入力ワット数を選びます。

	70 V	100 V
A	25 W	50 W
B	50 W	100 W
C	100 W	200 W
D	200 W	---
E	BYPASS 8 Ω	

### ⚠ 注意

Eの位置は、ローインピーダンスアンプと組み合わせるときだけ合わせてください。設定を間違えるとスピーカーやパワーアンプが故障する原因になります。

### ⚠ 警告

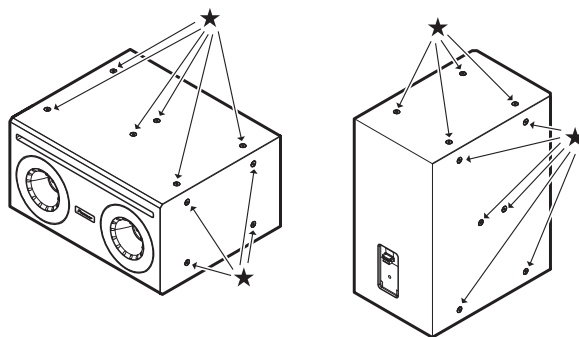
パワーアンプの電源を落としてから作業してください。

## 本体の埋め込みナットを使用した設置方法

本機はキャビネットに埋め込みナットを搭載しています。市販の金具やアイボルトを使用して設置することが可能です。ネジ穴はM8 (ネジ部長さ 43 mm ~ 60 mm 用) です。

### ⚠ 警告

- ・スピーカーを吊り下げて設置する場合は、専門の技術者へ作業をご依頼ください。
- ・本体の埋め込みナットからネジを取り外し、アイボルト等を取り付けてください。
- ・ネジを外したまま使用しないでください。エア漏れにより音質に悪影響を及ぼします。
- ・必ず3か所以上を使用して吊り下げてください。また、ワイヤー等による二重の落下防止安全処置を必ず行ってください。
- ・金具、ワイヤー、壁、天井などは本機の重量に十分耐えられる強度のものをご使用ください。市販の金具についてはお買い上げの販売店にお問い合わせください。
- ・取付後は必ず安全性を確認し、その後も定期的に安全性を確認してください。



★：埋め込みナット

---

---

# その他

---

---

## アフターサービス

### 修理に関するご質問、ご相談

P.11に記載の修理受付窓口、またはお買い求めの販売店にご相談ください。

### 補修用性能部品の最低保有期間

当社はこの製品の補修用性能部品を製造打ち切り後、8年間保有しています。性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

### 修理を依頼される時

修理をご依頼される場合は、必ず接続機器の電源を切ってから、修理を依頼してください。①型名②ご購入日③故障症状を具体的にご連絡ください。

### 連絡していただきたい内容

- ・ ご住所
- ・ お名前
- ・ お電話番号
- ・ 製品名：10 インチサブウーファー
- ・ 型番：CM-510ST-K / CM-510ST-W
- ・ お買い上げ日
- ・ 故障または異常の内容
- ・ 「いつ、どのくらいの頻度で、どのような操作で、どうなる」といった詳細
- ・ 訪問ご希望日
- ・ 訪問先までの道順と目標（建物、公園など）

### 保証期間中は

修理に際しましては、保証書をご提示ください。保証書に記載されている弊社保証規定に基づき修理いたします。

### 保証期間を過ぎているときは

修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理いたします。



## 仕様

		CM-510ST
形式		ケルトン方式 サブウーファー
再生周波数帯域 (-10 dB, Typical)		45 Hz ~ 150 Hz
出力音圧レベル (1 W / 1 m)		95 dB (half space)
定格インピーダンス		8 Ω
許容入力 (RMS*1/ Program)		200 W / 400 W
トランスタップ	70 V	200 W / 100 W / 50 W / 25 W
	100 V	200 W / 100 W / 50 W
最大出力レベル *2		124 dB (peak, half space)
コンポーネント		10 インチ (250 mm) コーン
コネクター		ユーロブロック (4 ピン) × 1 (インプット : +/-, ループスルー : +/-)
寸法 (幅×高さ×奥行)		500.0 × 260.0 × 400.0 mm
質量		17.9 kg
取り付け		M8 リギングポイント 20 カ所装備
エンクロージャ		ブラック : ポリウレタン塗装木材 ホワイト : 水性塗装木材
色		CM-510ST-K : 黒、CM-510ST-W : 白

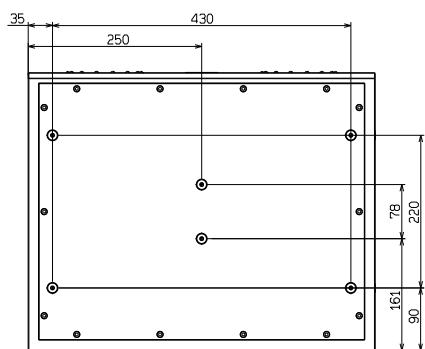
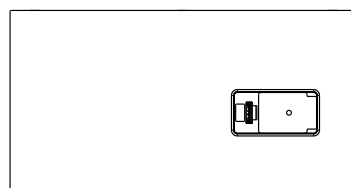
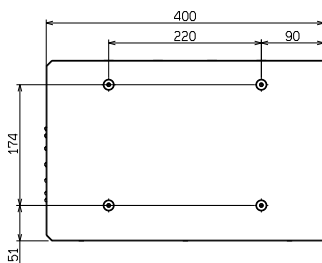
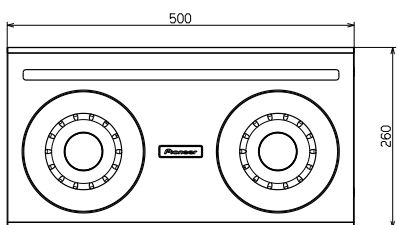
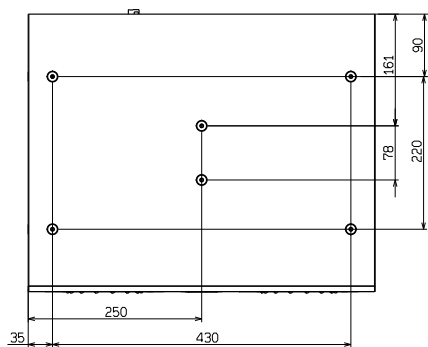
\*1 IEC60268-5

\*2 許容入力と出力音圧レベルから計算

- 本機の仕様および外観は改良のため予告なく変更することがあります。

# 寸法図

(単位：mm)



## <各窓口へお問い合わせ時のご注意>

「0120」で始まる電話番号は、携帯電話・PHS・一部のIP電話などからのご使用になれません。ナビダイヤルは、携帯電話・PHSなどからご利用可能ですが、通話料がかかります。また一部のIP電話からはご使用になれません。各窓口の受付時間は以下のホームページをご覧ください。

右のQRコードからもアクセスできます。

<https://www.pioneerdj.com/ja-jp/support/contact/japan/>



## 商品についてのご相談窓口 ※番号をよくお確かめの上でおかけいただきますようお願いいたします

商品の取り付け・組み合わせなどについては、お買い求めの販売店様へお問い合わせください。

- 商品のご購入や取り扱い、故障かどうかのご相談窓口およびカタログのご請求について

### カスタマーサポートセンター

■電話	【固定電話から】	<b>0120-545-676</b>	(無料)
	【携帯電話・PHS・一部のIP電話から】	<b>050-3820-7542</b>	(有料)
		<b>0570-057-134</b>	(ナビダイヤル・有料)

## 修理についてのご相談窓口 ※番号をよくお確かめの上でおかけいただきますようお願いいたします

修理をご依頼される場合は、取扱説明書の『故障かな?と思ったら』を一度ご覧になり、故障かどうかご確認ください。それでも正常に動作しない場合は、①型名②ご購入日③故障症状を具体的に、ご連絡ください。

### 修理受付窓口

■電話	【固定電話から】	<b>0120-5-8102</b>	(無料)
	【携帯電話・PHS・一部のIP電話から】	<b>050-3820-7550</b>	(有料)
		<b>0570-037-610</b>	(ナビダイヤル・有料)

## 部品のご購入についてのご相談窓口 ※番号をよくお確かめの上でおかけいただきますようお願いいたします

- 部品（付属品、取扱説明書など）のご購入について

### 部品受注センター

■電話	【固定電話から】	<b>0120-5-81095</b>	(無料)
	【携帯電話・PHS・一部のIP電話から】	<b>050-3820-7551</b>	(有料)
		<b>0570-057-140</b>	(ナビダイヤル・有料)

---

## AlphaTheta Corporation

6F, Yokohama i-Mark Place, 4-4-5 Minatomirai, Nishi-ku, Yokohama, Kanagawa 220-0012 JAPAN

## AlphaTheta株式会社

〒220-0012 神奈川県横浜市西区みなとみらい4丁目4番5号 横浜アイマークプレイス6階

## Корпорация АльфаТета

6F, Йокогама i-Mark Place, 4-4-5 Минатомирай, Ниси-ку, Йокогама, Канагава 220-0012 ЯПОНИЯ

## AlphaTheta EMEA Limited

Artemis Building, Odyssey Business Park, West End Road, South Ruislip, Middlesex, HA4 6QE, U.K. TEL: +44-203-7617-220

## AlphaTheta Music Americas, Inc.

2050 W. 190th Street, Suite 109, Torrance, CA 90504, U.S.A. TEL: +1 (424) 488-0480